

「高等学校 標準言語文化」

沖縄県立北中城高等学校

科目	言語文化	単位	2	学年	1
使用教科書	高等学校 標準言語文化(第一学習社)			副教材等	国語辞典、古語辞典、常用漢字ダブルクリア、国語便覧、標準言語文化 学習課題集(第一学習社)

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
---------	--

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもととしている。

時数	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
6	とんかつ(三浦哲郎) 文学のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> 謎の母子の登場に始まる話の構成と展開を理解し、せりふや行動から人物像と心情を読み取る。 小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 読書の意義と効用を理解する。 冒頭から母子の滞在の目的がわかるまでを注意深く読み、構成と展開の工夫について批評している。 叙述を基に人物像や心情を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
7	児のそら寝 古文を読むために1	<ul style="list-style-type: none"> 古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 説話という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解する。 積極的に説話を読み味わい、互いに話のおもしろさを伝え合おうとしている。 時間の経過による言葉の意味の変化を理解し、学習の見通しをもって調べたり説明したりしようとしている。 <p>[1 学期中間範囲]</p>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
9	羅生門(芥川龍之介) 文学のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> 下人の行動や心理をもとに場面の展開を捉え、老婆の語る論理が下人の決断に与えた影響を読み取る。 小説という文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などを的確に捉える。 作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 作品の成立した背景を踏まえて、内容の解釈を深める。 常用漢字を文や文章の中で活用する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 読書の意義と効用を理解する。 登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとし 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート

種	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
		<p>ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老婆の語る論理を、叙述を基に読み解き、下人がどのように判断したか、説明しようとしている。 ・典拠となった『今昔物語集』の説話と粘り強く読み比べ、作者の工夫をまとめようとしている。 <p>[1 学期期末範囲]</p>			○	ポートフォリオ
2	漢文の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の言語文化についての理解を深めるために、古典としての漢文を読むことの意義を知る。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・これからの学習に見通しをもって、我が国の言語文化に大きな影響を与えた漢文に興味・関心を深めている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 リフレクション シート
4	訓読に親しむ 漢文を読むために	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文を訓読するための基礎知識として、返り点の種類と使い方を習得する。 ・漢文を訓読するための基礎知識として、助字のはたらきと意味を習得する。 ・漢文を訓読するための基礎知識として、再読文字の種類と読み方を習得する。 ・故事成語や格言に多く触れることにより、語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 ・日常的に使う故事成語や格言の量を積極的に増やし、漢文が我が国の言語文化と不可分の関係にあることを理解しようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 リフレクション シート
6	五十歩百歩 矛盾 蛇足	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを学ぶ。 ・文章の種類を踏まえて、たとえ話を読み解き、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・作品の歴史的・文化的背景を理解する。 ・訓読のきまりを理解する。 ・故事成語の由来となった話を読み、古典の言葉と現代の言葉とのつながりについて理解する。 ・故事成語の由来となった話を積極的に読み、わかった内容を工夫してまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 成果物の提出 定期考査 リフレクション シート ポートフォリオ
4	道程（高村光太郎）	<ul style="list-style-type: none"> ・近代詩の鑑賞のしかたを理解し、作品に示された作者の思いを読み取る。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・近代詩の表現の技法とその効果について理解する。 ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・詩の展開や表現の仕方を吟味し、進んで作者の思いを読み取ろうとしている。 <p>[2 学期中間範囲]</p>	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 リフレクション シート ポートフォリオ
5	I was born（吉野弘）	<ul style="list-style-type: none"> ・散文詩に親しみ、「I was born」という言葉がどのようなイメージで捉えられているかを読み取る。 ・「僕」「父」の心情など、作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・「僕」の理解したイメージを自分事として共有し、考えたことを積極的に話し合おうとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 学習課題集の提出 定期考査 リフレクション シート ポートフォリオ
6	手毬唄	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の伝統文化の一つである俳句の鑑賞のしかたを理解し、近代を代表する俳人の作品を味わう。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・我が国の言語文化に特徴的な、俳句の表現の技法とその効果について理解する。 ・俳句の形式や表現を進んで理解し、学習の見通しをもって俳句文芸に親しもうとしている。 ・作品に表れている情景や心情を鑑賞し、自分のものの見方、感じ方を豊かにしようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクション シート ポートフォリオ
2	〔言語活動〕折	<ul style="list-style-type: none"> ・折句を用いて、感じたことを短歌で表す。 	○			授業態度

時数	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
	句を用いて短歌を作る	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解する。 進んで折句の技法と伝統を理解し、学習課題に沿って折句を用いて短歌を創作しようとしている。 <p>[2 学期期末範囲]</p>		○	○	発問評価 短歌の提出 リフレクションシート
6	徒然草 〔歴史の窓〕	<ul style="list-style-type: none"> 『枕草子』とは異なる思索的な随筆を読んで、作者の批判的精神が提示する事柄を具体的に読み解く。 随筆という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 「歴史の窓」と読み合わせて、作品の歴史的・文化的背景を理解する。 文語のきまりを理解する。 各章段の構成・展開や表現の仕方などの特徴を理解し、学習の見通しをもって評価しようとしている。 本文中に表れた作者の批判・教訓・感動などを積極的に読み取り、考えたことを伝え合おうとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
7	奥の細道 〔古典のしるべ〕 『奥の細道』と和漢の文学	<ul style="list-style-type: none"> 俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思想や心情を捉える。 俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 我が国の言語文化に特徴的な俳諧の表現の技法とその効果について理解する。 「古典のしるべ」と読み合わせて、我が国の言語文化の特質や、外国の文化との関係について理解する。 文語のきまりを理解する。 和漢の古典を取り入れて成立した作品を粘り強く読み、これまでの学習を踏まえて解釈を深めようとしている。 俳諧紀行文の特徴を積極的に理解し、学習課題に沿って作者の感じ方や考え方を捉えようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 調査とまとめ 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
5	唐詩の世界 漢詩のきまり 〔歴史の窓〕	<ul style="list-style-type: none"> 表現や技法（押韻や対句）に留意して漢詩を鑑賞し、古代中国の人々が自然や人事に向けた思いを読み取る。 作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 作品の歴史的・文化的背景を理解する。 漢詩のきまりを理解する。 漢詩のきまりを進んで理解し、学習の見通しをもって漢詩を鑑賞しようとしている。 粘り強く漢詩を読み比べ、よまれた情景や心情を説明しようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ